

かごしまよかとこ巡り  
旅ガラスのごとく広い県土を飛び回り、「かごしまよかとこ100選」に掲載された中から、お薦めの観光スポットを紹介します。

# 若き薩摩の俊英たちをしのぶ旅

幕末、国禁を犯してイギリスへ留学した若き薩摩の俊英たち。その足跡をたどるおすすめスポットをご紹介します。

## 1 若き薩摩の群像 鹿児島市中央町

薩摩藩英国留学生の功績をたたえる群像で、鹿児島中央駅東口広場に建っています。作者は中村晋也氏で、昭和57年に鹿児島市の50万人都市達成を記念して建立されました。

大きな熱意を持って日本を変えた若き薩摩の青年たちが、いつまでもここから鹿児島島の発展を見守っています。



幕末、薩英戦争でイギリスの軍事力や技術力の高さをまざまざと見せつけられた薩摩藩は、近代化を急務とし、藩の優秀な若者たちを留学生としてイギリスに派遣しました。当時、渡航は国禁を犯す行為であり、万が一幕府に露見した場合に備え全員が変名を用いました。

1865(元治2)年4月17日、留学生15人は寺島宗則など4人の外交使節などとともに串木野郷羽島浦を出航、2カ月後イギリスに到着し、ロンドン大学へ留学。その後、多くの者がフランスやアメリカに渡り欧米の最先端を学びました。

帰国後は外交官になった者、教育に力を尽くした者、産業の発展に心血を注いだ者など、新しい国づくりに奔走し、日本の近代化の礎を築きました。



薩摩藩英国留学生写真(鹿児島県立図書館蔵)



## ★ 串木野サンセットパーク

いちき串木野市羽島

東シナ海を一望する高台にあり、晴れた日には甌島や遠くは開聞岳まで見渡すことができます。また、夕暮れ時の東シナ海へ沈む夕日に照らされた風景は、まるで映画のワンシーンでも見ているかのよう。ロマンチックなひとときを味わえる場所です。

いちき串木野総合観光案内所  
☎0996(32)5256

## 2 薩摩藩英国留学生渡欧の地 いちき串木野市羽島

日本の黎明を告げた薩摩の留学生は、イギリス船オーストライエン号に便乗し、この地からイギリスに向けて船出しました。

その旅立ちの地には、日英の国旗をあしらった「薩摩藩英国留学生渡欧の碑」が建てられています。



【交通】南九州自動車道串木野I.C.から車で約20分、串木野駅からバスで約20分  
いちき串木野市社会教育課 ☎0996(21)5128

## ★ 薩摩藩英国留学生記念館

薩摩藩英国留学生の史実や功績を紹介するとともに、羽島地域ならではのおもてなしで市民や来館者との交流や賑わいの場を提供する施設です。

留学生が乗った機帆船の甲板を模したマスト付きデッキが特徴的です。



7月20日(日)  
オープン

【所在地】いちき串木野市羽島4930(薩摩藩英国留学生渡欧の地隣接)

【開館時間】午前10時～午後5時 【休業日】火曜日

【入館料】大人300円、小人200円

※開館時間などは予定です。詳しくは、下記までお問い合わせください。

いちき串木野市観光交流課 ☎0996(33)5640

## 「かごしまよかところ100選」スポット



( )内は書籍名およびページ番号

- 1 若き薩摩の群像 (浪漫の旅 33)
- 2 薩摩藩英国留学生渡欧の地 (浪漫の旅 32)



※営業時間や休業日などはおでかけ前に各施設にお問い合わせください。

## ★ 薩摩串木野まぐろの館 いちき串木野市八房

まぐろの町であるいちき串木野市の新しい情報発信基地として平成25年12月にオープン。

1階の物産館では、マグロをはじめ県内の特産品などを販売するほか、マグロの解体ショーも。2階のまぐろ料理の専門店「松榮丸」では、ポリューム満点のまぐろ料理をお手頃な価格でいただけ、3階の展示館ではマグロ漁の歴史を振り返ることができます。

また、南九州初となる、まぐろの館の壁面を利用した音と光による映像ショー「プロジェクトンマッピング」を土日祝日の夜にお楽しみいただけます。

目と耳と舌で、マグロの魅力を体感してみませんか。



遠洋マグロ漁船を模したユニークな外観が目印



【所在地】いちき串木野市八房3141-1 【休業日】なし 【駐車場】あり

【営業時間】物産館 午前10時～午後6時(土日祝は午後6時30分まで)

まぐろ料理専門店「松榮丸」

(平日)午前11時～午後3時/午後5時～午後9時

※第2木曜は午後3時まで

(土日祝)午前11時～午後9時30分

薩摩串木野まぐろの館 ☎0996(29)5515